

CTやレントゲンの被曝について

実効線量(mSv、ミリシーベルト)での比較図

実効線量とは: 全身が均一に被曝したと仮定して計算された線量

自然放射線とは:
宇宙線+大地等のガンマ線
+体内の放射性物質などを示す

自然放射線

人工放射線

単位: ミリシーベルト



ブラジル
ガラバリ市街地の
自然放射線(年間)

(住民の放射線による影響は皆無)

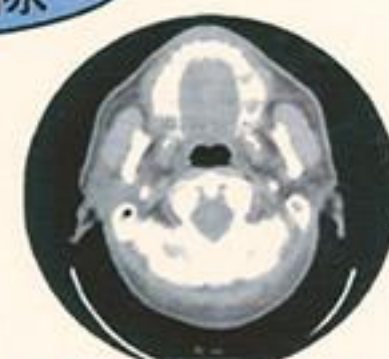
世界の平均: 2.4mSv(年間)



日本の平均
自然放射線(年間)



東京-ニューヨーク
航空機旅行(往復)
(高所では宇宙線が増加する)



頭部X線CT検査



胃X線集団検診(1回)



胸部X線集団検診



パノラマX線撮影
(口全体を撮影する 大まかなレントゲン)



歯の撮影(1枚)

10.0

2.4

2.1

2.0

0.6

0.19

0.05

0.04

0.01

全国歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技師連絡協議会より一部改変引用